

# 進路通信

伊丹市立松崎中学校第3学年  
第9号

令和2年(2020年)6月17日(水)

## 私立高校授業料実質無償化スタート

学費が高い私立高校よりも、公立高校に進学したほうが安く付くと思いがちです。しかし、私立高校が本当に高いのか、どれくらい高いのかをよく検討することが、正しい進路選択の方策といえます。

今年度から、私立高校の生徒について、国から39万6000円の授業料代が支給され、「実質」無償化がスタートしました。

これは以前、安倍首相が「少子化は国難」であり「高校を無償化する」ことで経済的な負担を国がすると公約しました。それがこの、「高等学校等就学支援金制度」です。返済は不要です。

しかし、全員が39万6000円もらえるのではなく、「年間世帯収入590万円の壁」があります。つまり、世帯の中で収入を得ている人の年収が、589万9999円までなら、39万6000円の支給ですが、年間世帯収入が590万円以上だと、11万8800円(公立高校の授業料と同一額)の支給となります。(公立高校に通う生徒には、11万8800円支給されます)。また、私立公立関わらず、年間世帯収入が910万円以上ならば、1円も支給されません。

この「高等学校等就学支援金制度」は、令和2年度から始まったものではありません。以前からありましたが、世帯年収額の基準が多く、ちょっとややこしかったのです。それを590万円の壁ひとつにしたところと、支給上限額を引き上げました。以前から、高校生の80%が利用している制度です。

国から支給となりますので、窓口は文部科学省となります。詳しくは、文部科学省が出しているプリントをご覧ください。また、文部科学省のホームページからもダウンロードできます。実際の手続きは入学した高校で行います。申し訳ありませんが、お問い合わせにつきましては、各ご家庭の世帯年収など繊細な個人情報を取り扱うことと、詳細な計算ができないため、中学校ではお受けいたしかねます。文部科学省からのお知らせで、各県の担当連絡先をご確認ください。

本日は別途、文部科学省のホームページからダウンロードできるPDFを印刷して配布いたしますのでご覧ください。



## 最近あった高校からの案内

(ここでは、最近あった高校からのオープンハイスクールなどの情報を載せます)

**プリント** …各生徒にプリント配布 **教室** …各教室に1枚配布 **配布なし**…配布なし

- 松蔭高校 **プリント** 説明会や公開行事など、配布プリントに詳細が載っています。  
(女子校) ※英語に力を入れている高校です。学年120名ですが、約550名分の大学への指定校推薦枠があります。また、併設大学への進学は希望者全員に保証されます。
- 興国高校 **配布なし** 個別説明会&学校見学 6/20(土),7/18(土),9/19(土)13:00-16:00  
(男子校) 学校説明会が2学期にあります。詳しくはHPで確認。
- 三田モードビジネス専門学校 **プリント** オープンスクール  
※配布プリントを確認してください。
- 大阪成蹊女子高校 **プリント** 8/1(土),8/22(土) オープンスクール  
※大阪府内の女子校で、最大生徒数の高校です。来年度より、「看護医療進学コース」が新設されます。  
※オープンスクールの参加は予約制となります。まだ受付開始していません。
- 香ヶ丘リベルテ高校・堺リベラル高校 **プリント** 配布プリント参照  
※女子校です

「ひょうごの高校説明会 at web」7/1(水)web公開  
県内の全公立高校と高専が参加する説明会です。

～生徒の皆さんへ～  
**高校の見学会などに参加したい場合、  
申込み前に学級担任に「行ってきます券」を提出しましょう。**



6月になり、高校からの案内が増えてきました。

思えば、まだ寒い時期に休校になり、桜が咲いて、ツツジが咲いてと、春が過ぎました。そして今、松崎中学校のあちらこちらに、紫陽花が綺麗に咲いています。

新型コロナで社会が止まったように思いましたが、季節は確実に変わり、今は高校からのお知らせが毎日届くようになりました。

3年生も確実に、未来へ動き出しましょう。梅雨が明けて青空が広がるように、気高き希望を叶えてほしいと願っています。